

# おおくす



## 「当たり前が、幸せ」

校長 伊藤 彰浩

「当たり前が、幸せ」。このタイトルは、昨年度12月の学校だより「おおくす」でも使いました。音楽発表会の中で代表児童が伝えた『群青』の説明を用いて次のように書きました。“歌詞に「あたりまえが、しあわせと知った」とあります。わたしたちが、なにげなく平和に生活できていることにあらためて感謝しなくてはならないと強く思います”



昨年度末から今年度にかけての新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために行った臨時休業を受け、この「当たり前が、幸せ」ということを、さらに身にしみて感じたのは、私だけではないはずです。当たり前に授業を受け、当たり前に行事に参加し、当たり前楽しく給食を食べ、当たり前みんなで笑い合う。そんな当たり前の日常が、一瞬にして新型コロナウイルス感染症に奪われてしまいました。本日、やっとの思いで登校することができるようになりました。新型コロナウイルス感染症に対しては、裏面の通り、今後もしっかりと対策をし、進めていきたいと考えています。

さて、今年度は、65名の1年生を迎え、全校児童365名でのスタートになりました。写真は、臨時休業中にきれいに咲き誇ってくれた校庭の花々です。子どもたちにも見せてあげたかったです。来年は、当たり前に見られることを願っています。

渋川小学校では、今年度も子どもたち一人一人を大切に、「あいさつと歌声と笑顔があふれる学校に」のスローガンのもと、全教職員が力を合わせて教育活動に専念してまいります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解、ご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。



## 学校での生活について

コロナウイルス感染拡大を防ぐため、文部科学省の学校再開ガイドライン等をもとに学校で取り組んでいくことをまとめました。ご家庭へご協力をお願いすることもあります。よろしくお願いいたします。

### ○ 手洗いを積極的に取り組ませます。

- ・ 登校したとき・外から教室等に入るとき・タブレットやボール等の共用物を使用する前後・トイレの後・給食の前など
- ・ 清潔なハンカチを必ず毎日持参する
- ・ ハンカチやタオルの共用はしない

### ○ 室内では2方向のそれぞれの窓を開けるなど、積極的に換気に努めます。

### ○ 多くの児童が手を触れる場所は消毒をします。

トイレのドアノブ・手すり・スイッチ・水道の蛇口・給食時の配ぜん台 など

### ○ 感染防止の視点で給食の実施（6月4日から 1年生は6月9日から）

- ・ 配ぜん前の児童全員の手洗いの徹底
- ・ 向かい合う席の配置を避け、前向きの席のままで会食
- ・ 「いただきます」をするまでマスクを着用
- ・ 会食中は机の上にハンカチ等を置き、咳エチケットに心がける
- ・ できる限り会話を控えるようにする

### ○ 密にならないような工夫をします。

- ・ 感染リスクの高い活動への配慮
- ・ 可能な限り席の間隔を確保・手洗い場などの密集の回避

## 保護者の方へのお願い

- ・ 国から送付されたマスクは名前を書いて学校で保管しています。マスクを忘れたときや破損してしまったときなどに使用します。
- ・ マスクは毎日着用させてください。
- ・ 朝の健康観察・検温をしっかり行い、「朝の健康観察カード」に記入してください。登校時は「朝の健康観察カード」を記入し持たせてください。
- ・ 学校で体調不良になったときは、できる限り早いお迎えをお願いします。
- ・ 手拭き用の清潔なハンカチを毎日必ず持たせてください。
- ・ ハンカチ・マスク等には名前を書いてください。

## お知らせ

- ・ 学校での出来事をお知らせするため、お子様の写真をホームページ等に掲載する場合があります。ご承諾いただけますようお願いいたします。不都合がある場合はご連絡ください。
- ・ 長期にわたる欠席がわかっている場合は、給食をカットすることができます。担任までお知らせください。

渋川小学校 教頭 (53-2044)